

G20杭州サミット首脳コミュニケ

資料5-10

2016年9月4日・5日

包摂的で相互に連結された開発

32. 我々の成長は、また、強固で、持続可能で、均衡あるものであるために、包摂的でなければならない。...

40. 質の高い雇用創出は、持続可能な開発のために不可欠であり、G20の国内的な及び世界的なアジェンダの中心にある。我々は、経済成長、グローバリゼーション及び技術革新からの利益が幅広く共有され、より多くのより良い雇用を創出し、不平等を減少させ、包摂的な労働力の参加を促進することを確保するよう取り組む。我々は、技能のニーズの変化に対処し、起業及び雇用可能性を支援し、ディーセント・ワークを促進し、グローバル・サプライ・チェーンにおいてを含めより安全な職場を確保し、社会的保護のシステムを強化するための有効な行動をとることによって、成長及び開発のアジェンダを強化するためのG20労働雇用大臣会合で作成された戦略、行動計画及びイニシアティブを支持する。

- OECDグリア事務総長:「グローバル化と技術革新から、最大の利益を得るためには、雇用創出を奨励し、格差を是正し、市場をより効率的にする政策が必要である。成長の利益が自動的に恵まれない人々にトリクル・ダウンするという仮説が吹き飛ばされた。」(2011年12月、「Divided We Stand」序文。)

■ 貿易における労働基準

「途上国の労働基準は、経済発展に伴って向上する。」

OECD (1996), “Trade, Employment and Labour Standards: A Study of Core Workers' Rights and International Trade”

「経済成長にマイナス要因となり得る労働基準違反による貿易や投資の制限措置は、労働基準向上にとっては逆効果である。」

OECD (2000), “International Trade and Core Labour Standards”

市場の開放は、成長と生産性の促進とより良い雇用・賃金・労働条件につながる。しかし、これらのポジティブな影響は自動的なものではなく、以下の調整が必要である。

- ✓ 人的資源への投資・物理的インフラ
- ✓ 建設的なビジネス環境と民間投資を促す経済政策及びガバナンス制度
- ✓ 社会的セーフティネット
- ✓ 中核的労働基準

2013年10月TUAC経済政策作業部会で Douglas Lippoldt, Senior Trade Policy Analyst, OECD Directorate for Trade and Agriculture